



基幹的設備改良工事の概要

岬町美化センター ごみ処理施設

しあわせ創造部 生活環境課

目次

1. 沿革	1
2. 抱えるリスク	2
3. ごみ処理施設フロー図	3
4. 更新対象	4～9
5. 循環型社会形成推進交付金の活用	10
6. 事業費及び財源	11
7. 工事計画	12



1. 沿革

昭和61年（1986年）

- ・ 岬町美化センター（ごみ処理施設）建設工事

昭和61年3月 竣工 50t/16h × 1炉

8年

平成6年（1994年）

- ・ 排ガス高度処理施設改良工事

平成6年3月 竣工 50t/16h × 1炉

6年

平成12年（2000年）

- ・ 排ガス高度処理施設整備工事(DXNs対策)

平成12年7月 竣工 50t/24h × 1炉

26年

令和8年（2026年）

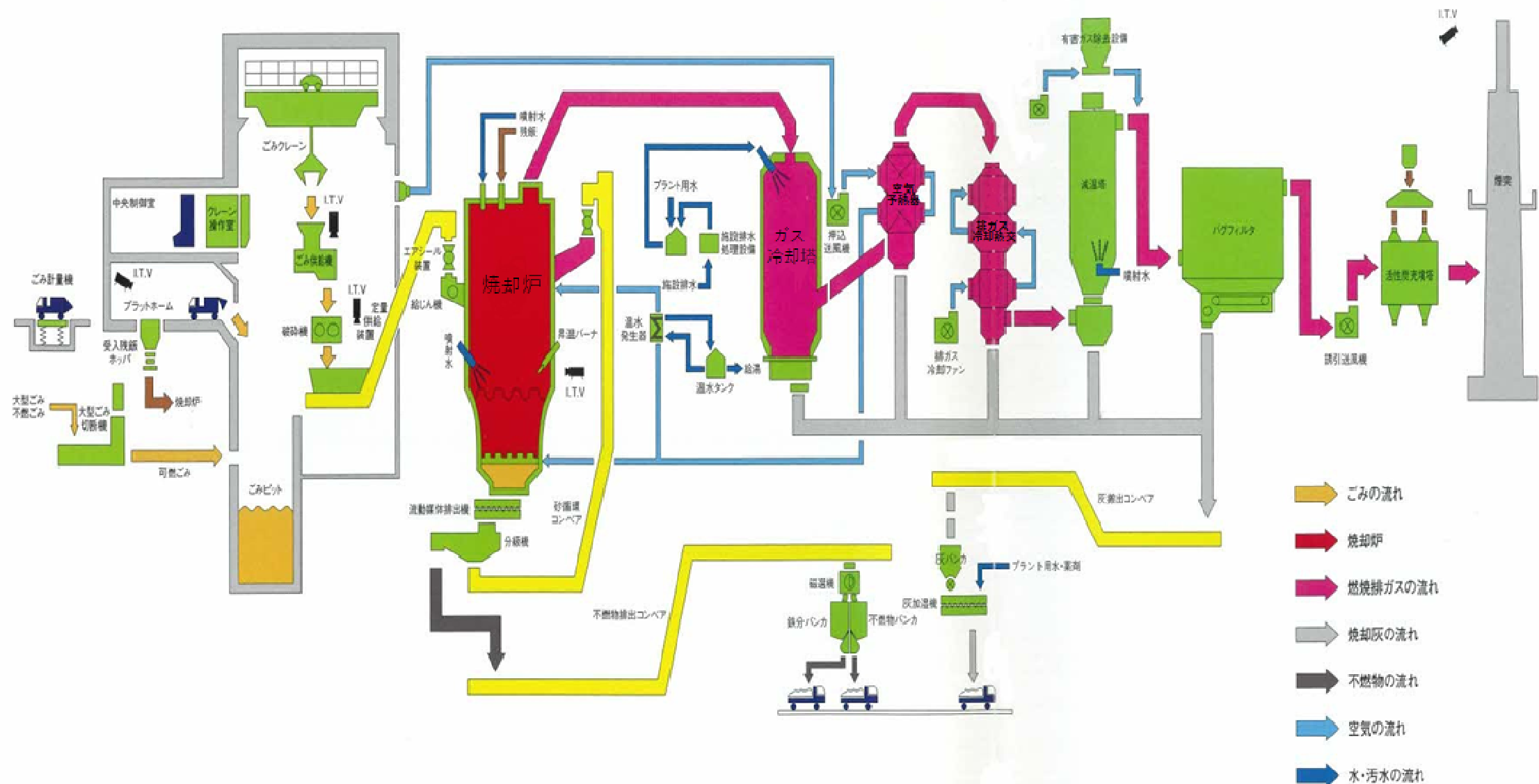


2. 抱えるリスク

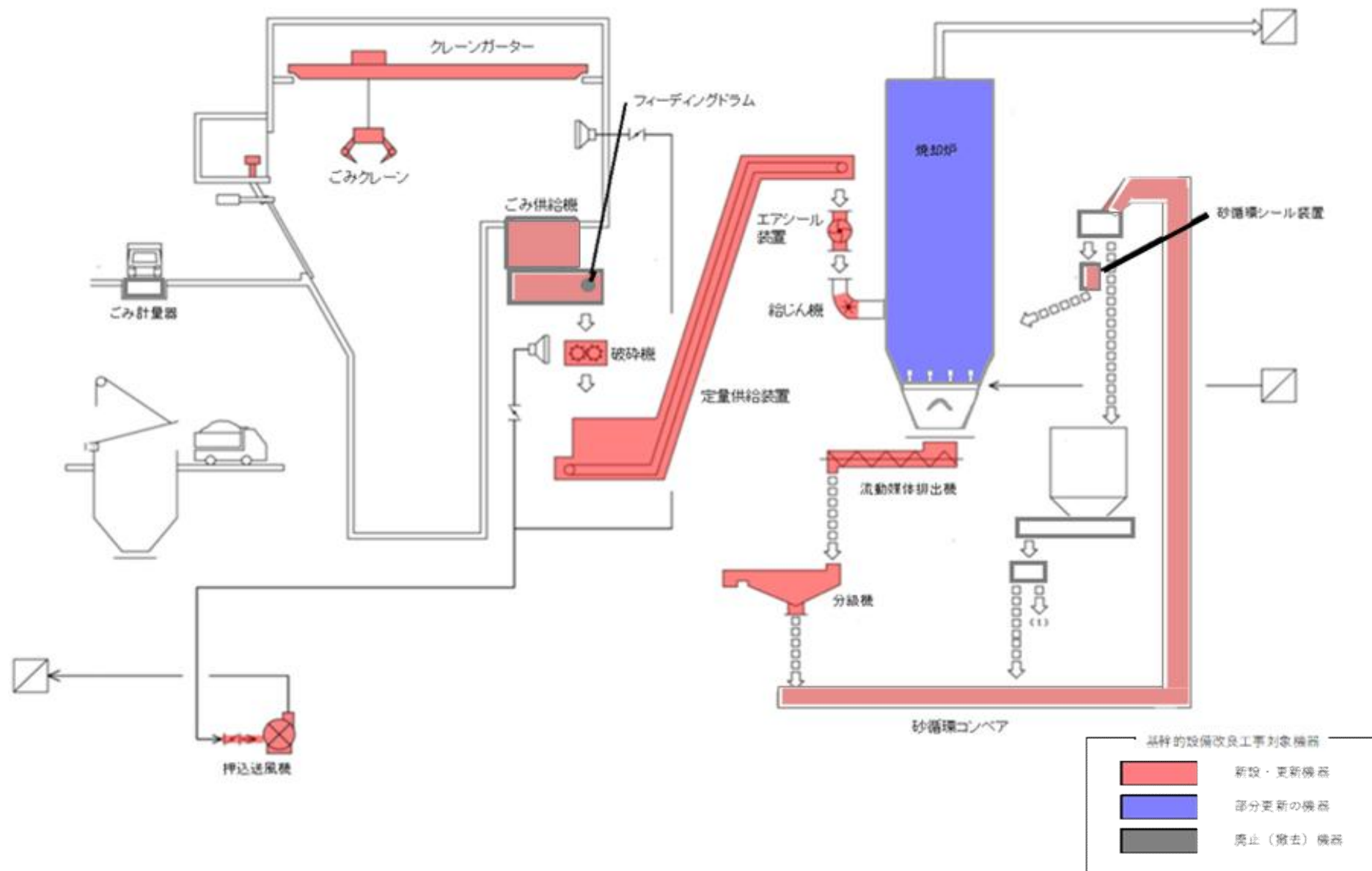
抱えるリスク	要 因	対象機器（一例）
予期せぬ長期焼却停止	故 障 劣 化	ごみクレーン、中央操作盤 装置全般
排出ガスの規制値超過	劣 化	活性炭充填塔、有害ガス除去設備
焼却量の減少	漏れ込み	排ガス冷却熱交換器
メンテナンス継続不可	生産中止	ごみクレーン（走行用磁極変換モーター） ごみ供給機（V S モーター） 定量供給装置（V S モーター）

建設から40年と長期間運用されており、継続的な焼却運転を行うためにも長寿命化を図ることで各種リスクの軽減を図ります。

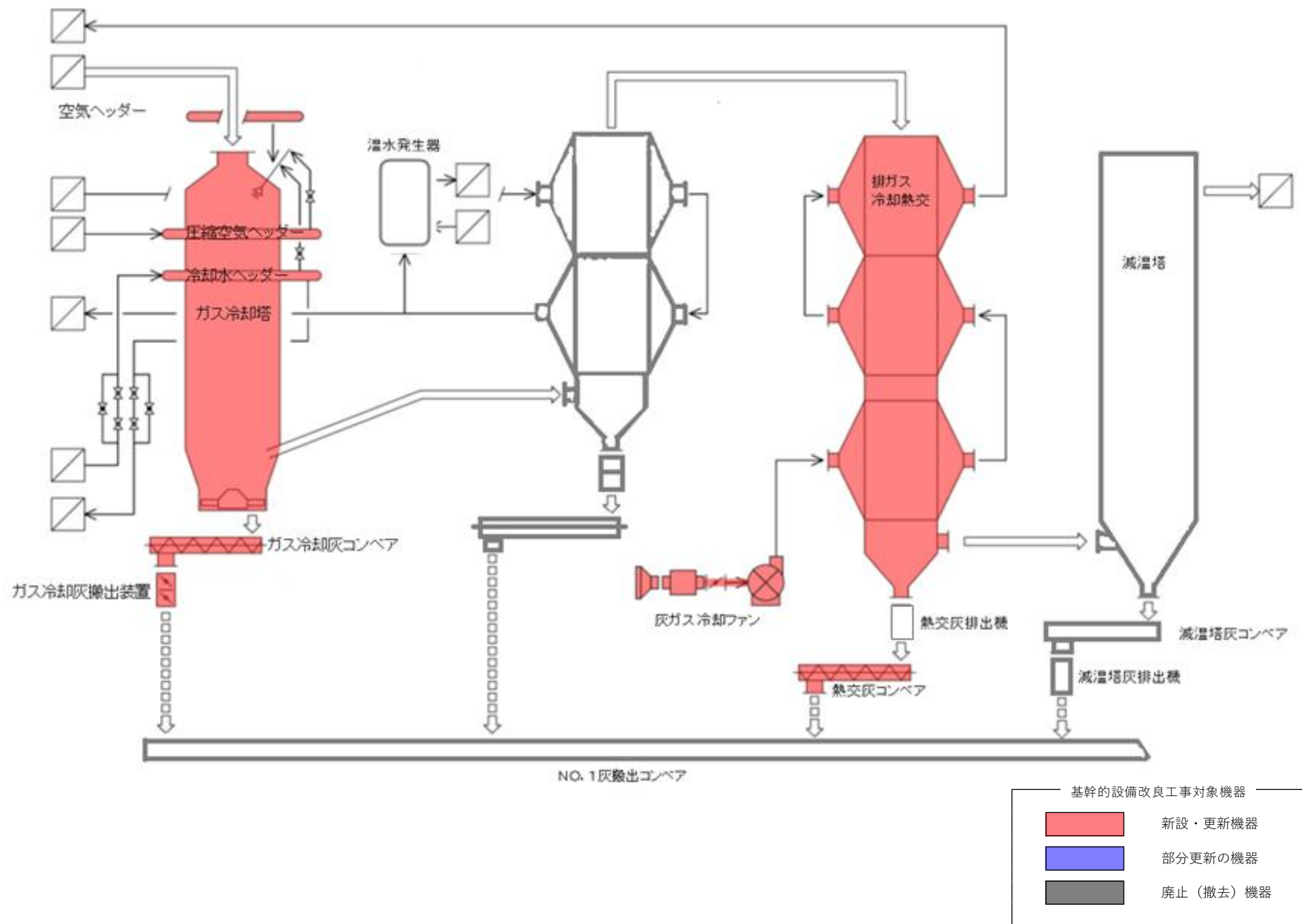
3. ごみ処理施設フロー図



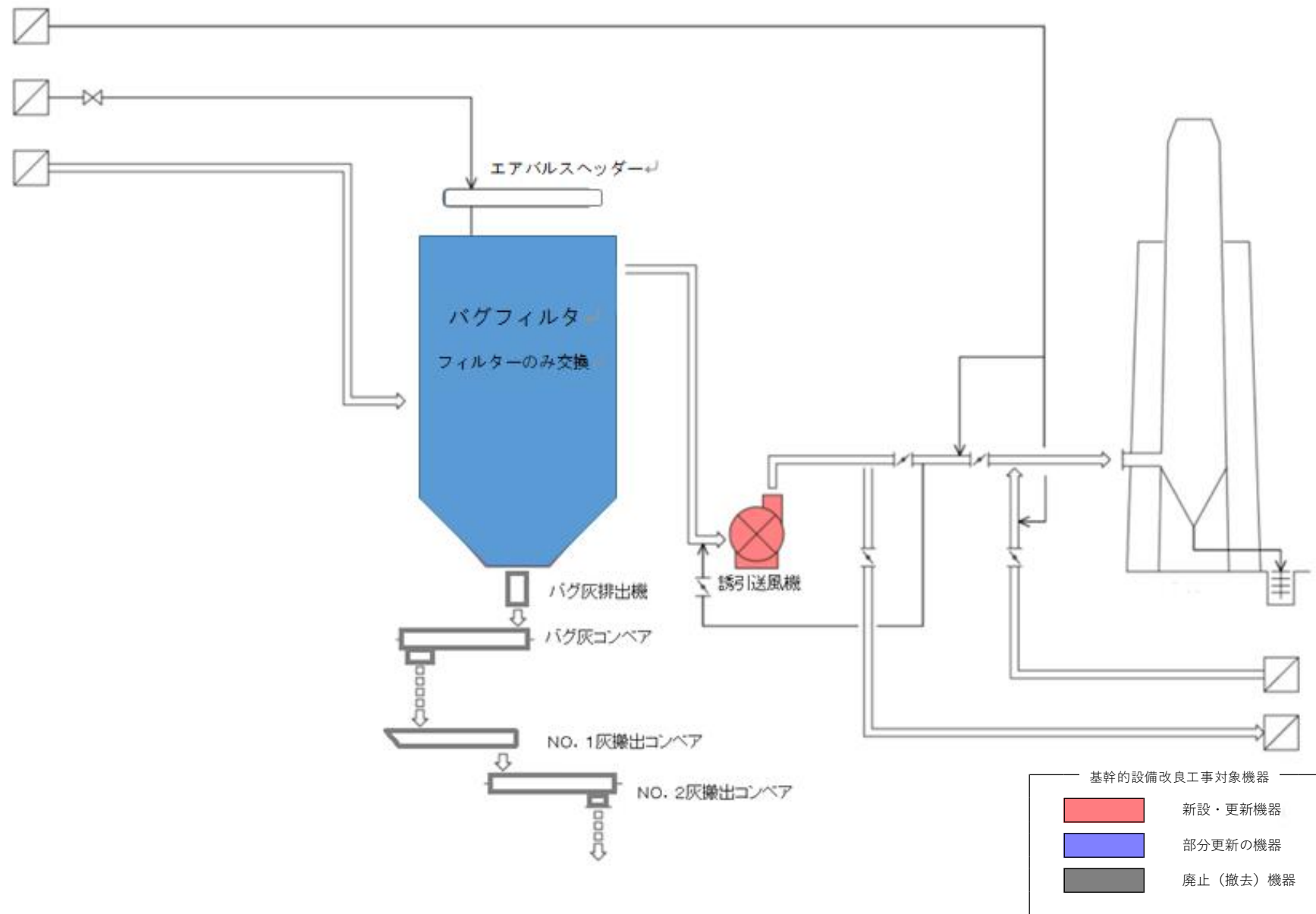
4. 更新対象



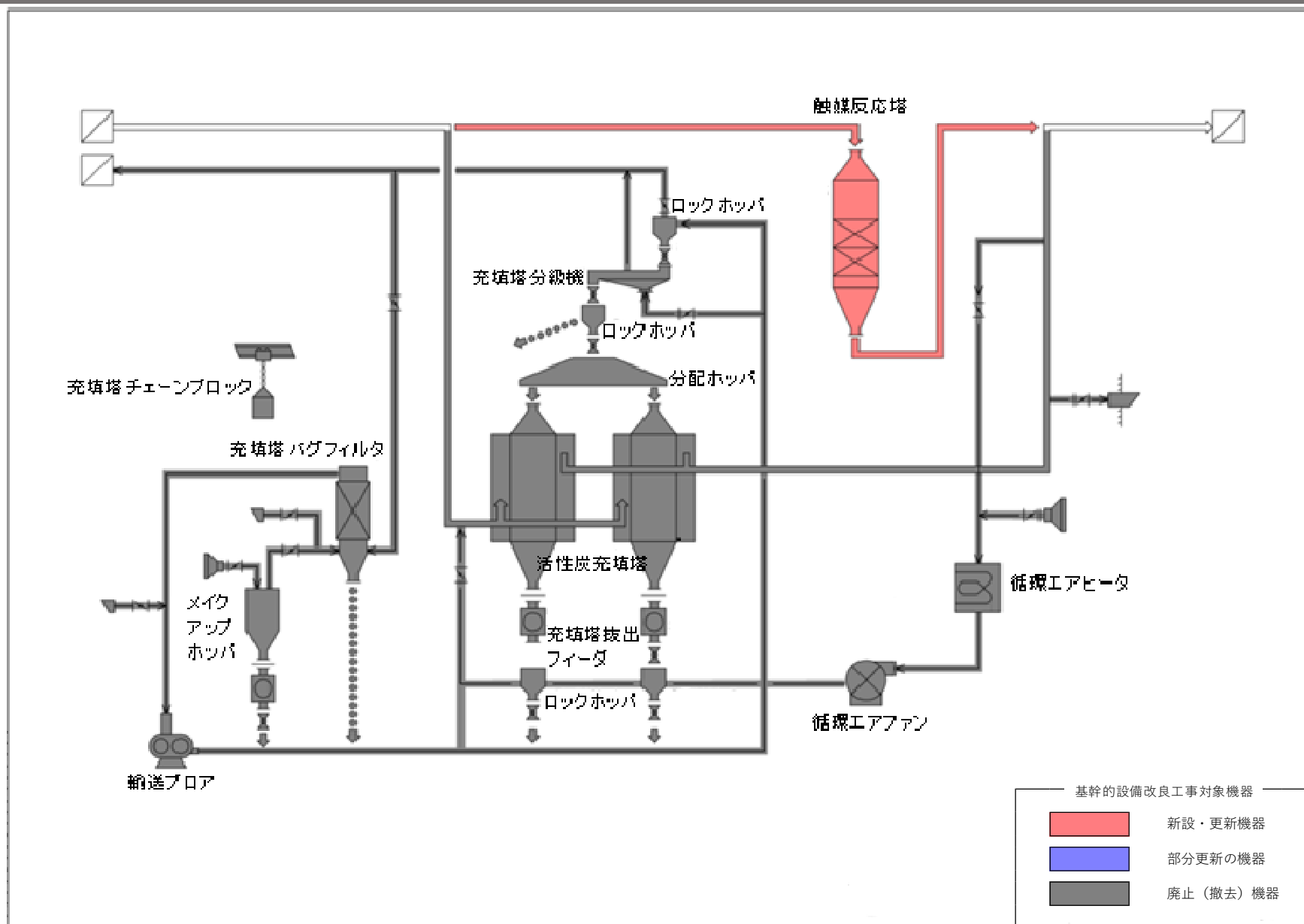
4. 更新対象



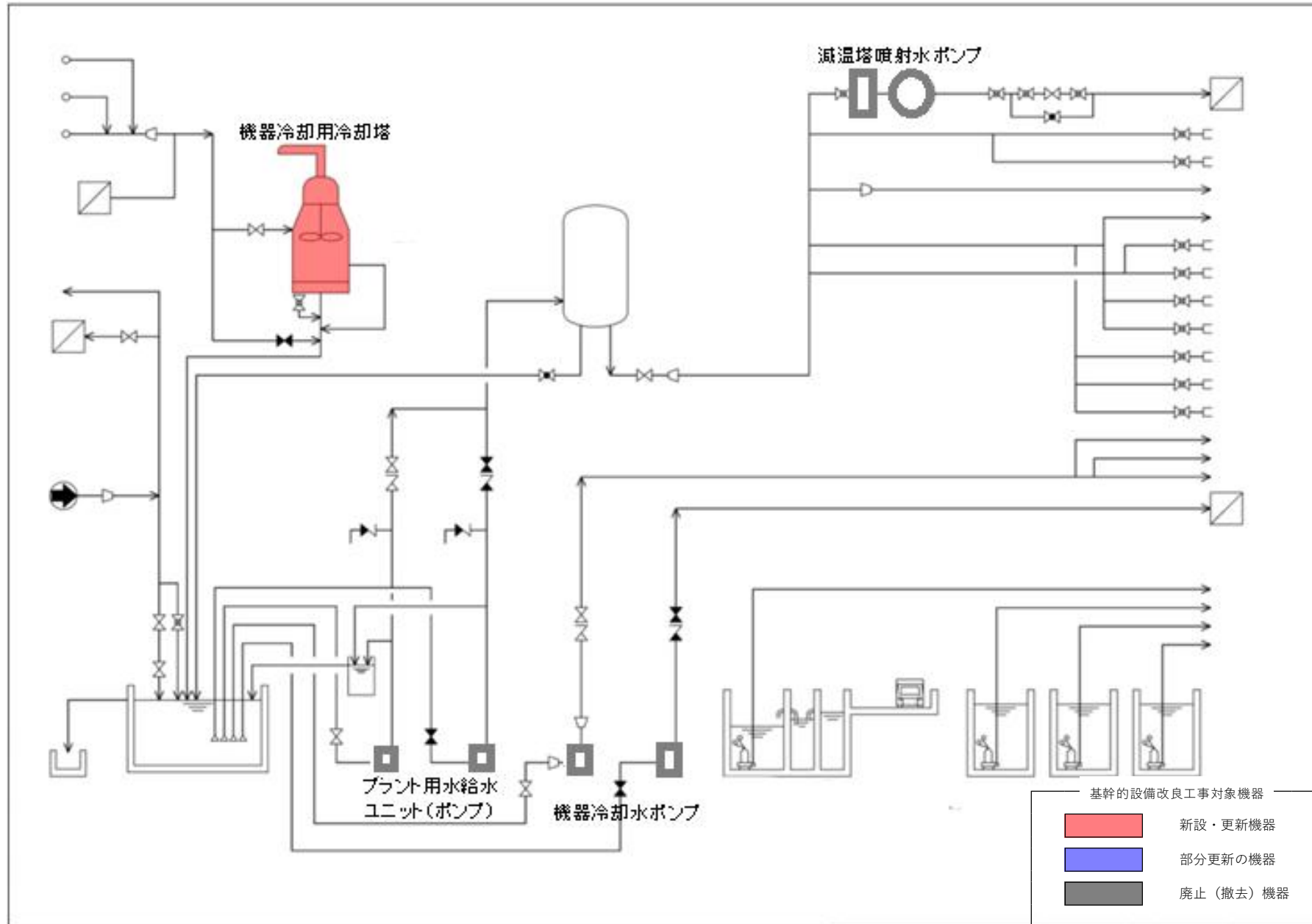
4. 更新対象



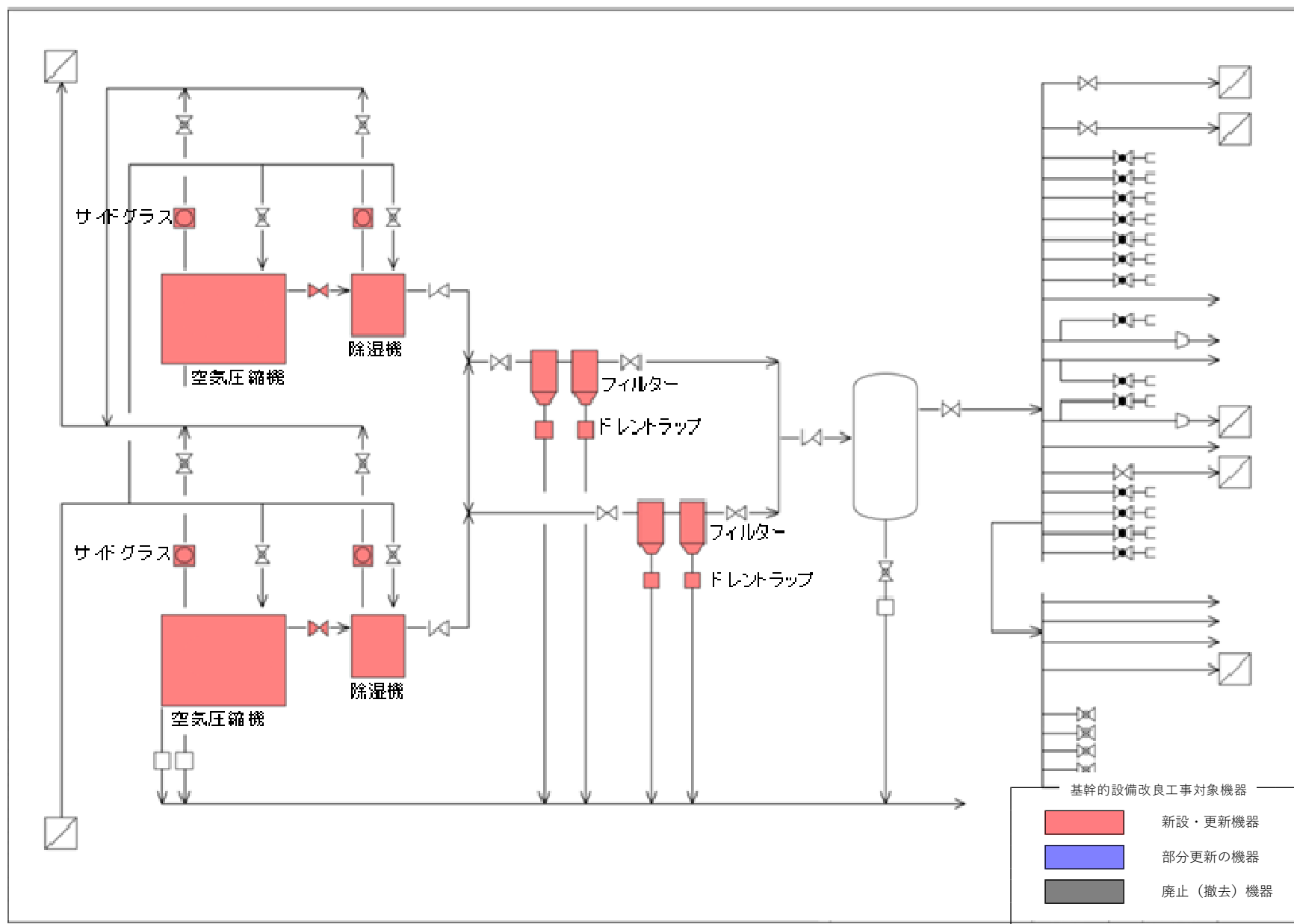
4. 更新対象



4. 更新対象



4. 更新対象



5. 循環型社会形成推進交付金の活用

ごみ処理施設の長寿命化を図るべく基幹改良工事を行うにあたり、二酸化炭素削減部分に対して国の循環型社会形成推進交付金を活用します。補助率は1/3で、補助対象は人口5万人以上または面積400km²以上の団体ですが、過疎地域は人口や面積に関係なく対象となります。

【二酸化炭素削減メニュー】

- ・ 活性炭充填塔を廃止し、触媒反応塔を採用

ヒーター量削減／機器の廃止などによる消費電力の削減、誘引送風機の負荷軽減

- ・ 各電動機高効率モーター採用

IE3（高効率モーター）を採用することで消費電力削減

- ・ 各制御盤省エネ型、高効率型採用

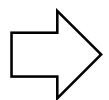
省エネ・高効率型部品を採用することで消費電力削減

- ・ 各部照明のLED化

場内各所の照明をLEDに変更することで消費電力を削減

- ・ インバータ採用

インバータ制御に変更し電動機出力を抑えることで消費電力削減



以上を実施して、交付金の交付要件である二酸化炭素の削減率3%以上を目指します。

6. 事業費及び財源

(単位：千円)

		全体	対象内	対象外
事業費		3,220,400	1,867,450	1,352,950
内訳	基幹的設備改良工事	3,168,000	1,858,160	1,309,840
	施工監理業務	52,400	9,290	43,110
財源		3,220,400	1,867,450	1,352,950
内訳	循環型社会形成推進交付金（1/3）	622,483	622,483	0
	一般廃棄物処理事業債（90％）	2,337,900	1,120,400	1,217,500
	一般財源	260,017	124,567	135,450

※過疎対策事業債を活用するなど、町の財政負担が軽減するよう努めます。

参考	財源	3,220,400	1,867,450	1,352,950
内訳	循環型社会形成推進交付金（1/3）	622,483	622,483	0
	過疎対策事業債（100％）	2,597,700	1,244,900	1,352,800
	一般財源	217	67	150

7. 工事計画

令和 8 年度（2026年度）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
					議決予定 (債務負担行為)					入札予定	議決予定 (契約締結)
入札公告											詳細実施設計 発注、製作

令和 9 年度（2027年度）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
								焼却炉停止期間			
詳細実施設計 発注、製作											仮設工事 撤去・据付工事

令和 1 0 年度（2028年度）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
焼却炉停止期間							性能試験		完了検査		
発注、製作 撤去・据付工事											試運転 ◎工事完了